

# 2020年9月入学 帰国生徒特別入学試験問題

(国際学部 国際文化学科)

(科目名:小論文)

2020年6月20日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

下記の文章を読んで、あなたの考えたことを述べてください。(1000字程度)

21世紀に入ってすでに20年が過ぎた。我々は、かつて小説や漫画や映画で描かれた輝かしい(あるいは恐ろしい)近未来、あの21世紀を生きている。もちろん「SF物語に描かれた21世紀」と「現実の21世紀」の間にある隔たりは大きい。我々は鉄腕アトムが空を飛ぶ風景を見ることはないし、自我に目覚めたスカイネットの人間狩りに怯えることもない。ただし、「現実」の21世紀でも、かつてのSFと同様に(あるいはそれ以上に)重要な問題が生じている。その一つが「ロボット倫理学」と呼ばれる新興学問領域だ。これは、「ロボットが備えるべき倫理」を考える学問であり、その反対に「ロボットを扱う際に必要な倫理」を探求する学問でもある。とはいえロボット倫理学は、「人工知能が本当に倫理を理解することは出来るのか?」とか「人間と区別つかないロボットが作られたら彼らに人権を認めるべきなのか?」といった、現時点ではいつ実現するのか分からない遙か未来の問題を扱う空想的な分野というわけではない。むしろ、今実際に起こりつつある問題を扱うからこそ、注目が集まっているのである。

得点